

北海道土産「白いブラックサンダー」の世界を味わえる電車を初お披露目 札幌市路面電車『白いブラックサンダー号』本日より運行開始！ 運行を記念し、市電すすきの臨時停留所にて出発式を実施

有楽製菓株式会社（本社：東京都小平市、代表取締役社長 河合辰信 以下「有楽製菓」）は、路面電車を運営する一般財団法人札幌市交通事業振興公社（北海道札幌市中央区、理事長：藤井透 以下、「札幌市交通事業振興公社」）と共同で、札幌市路面電車「白いブラックサンダー号」の運行を記念し、出発式を4月5日（火）に市電すすきの臨時停留所で行いました。



白いブラックサンダーシリーズは2011年に北海道土産として発売開始し、2017年には累計販売本数1億本を突破するなど、発売から10年で北海道土産の新定番として成長してまいりました。現在では、様々なサイズ展開を行い、小型のパウチやばらまきに便利なビッグシェアパックなども発売し、手軽に配りやすいお土産としてご好評いただいています。

しかし、「白いブラックサンダー」は北海道土産としてお客様に人気の一方で、札幌市民の方々には北海道札幌市の工場で製造されていることがあまり知られておりません。このような状況を受け、“旅のお土産として親しまれている「白いブラックサンダー」を、地元の札幌市民の皆様にも楽しんでいただきたい”という思いから、札幌市民に長年親しまれてきた路面電車のラッピングを実施することとなりました。

出発式では、ラッピング電車をお披露目のほか、札幌市交通事業振興公社 藤井透理事長や有楽製菓株式会社 代表取締役社長河合などが登壇しテープカットが行われました。

今後も、「白いブラックサンダー」の世界観あふれる路面電車の運行を通し、北海道の皆様にも愛されるお菓子として成長してまいります。

【白いブラックサンダーラッピング電車 実施概要】

- ・期間 : 2022年4月5日（火）～2023年3月31日（金）
- ・名称 : 「白いブラックサンダー号」
- ・運行区間 : 西4丁目、狸小路、すすきの、東本願寺前、山鼻9条、中島公園通、行啓通、静修学園前、山鼻19条、幌南小学校前、東屯田通、石山通、中央図書館前、電車事業所前、ロープウェイ入口、西線16条、西線14条、西線11条、西線9条旭山公園通・西線6条、西15丁目、中央区役所前、西8丁目をループ運行します。
- ・ラッピング車両の使用車両：路面電車1両

【出発式 実施概要】

- ・ 日程：2022年4月5日（火）11時～11時50分
- ・ 場所：札幌市路面電車薄の臨時停留所
- ・ 内容：テープカット、社内の内覧会

【出発の様子】

発売 10 周年を迎えた北海道土産「白いブラックサンダー」の世界観あふれる路面電車をお披露目！

「白いブラックサンダー」のプチ情報のほか、「巨大白いブラックサンダー」など楽しめる仕掛けが盛りだくさん！



出発式では、発売 10 周年を迎えた北海道土産「白いブラックサンダー」の世界観を表現したラッピングが施された路面電車をお披露目しました。車体のラッピングだけでなく、つり革や窓など車内も白いブラックサンダーの世界観を表現し、装飾いたしました。また、より乗客の皆様楽しんでいただけるよう、「白いブラックサンダー」の作り方レシピやプチ情報を掲載したポスターに加え、巨大な白いブラックサンダーが天井から吊り下がっているような仕掛けもご用意しております。

札幌市交通事業振興公社 藤井透理事長と有楽製菓株式会社 代表取締役社長 河合が登壇

テープカットを行い、車両運行に向け意気込みをコメント



路面電車を運営する札幌市交通事業振興公社の藤井透理事長と有楽製菓株式会社代表取締役社長河合が登壇しテープカットを行いました。藤井理事長は「外観にインパクトがあることはもちろん、社内も白いブラックサンダーの魅力であふれている。今後運行していく中で多くの札幌市民、及び観光客の方に楽しんでいただきたい。」とコメント。有楽製菓株式会社代表取締役社長河合は「北海道を代表するお土産になりたいという思いから白いブラックサンダーを継続し発売を続けてきた。まだまだ札幌厚別で作られていることが認知されていない。市電を走らせることでより身近に感じていただき、白いブラックサンダーをより楽しんでいただきたい。」と電車の運行に向け、意気込みを語りました。

2 日間限定！ご来場いただいたお客様に数量限定でノベルティをプレゼント！

「白いブラックサンダー号」を見て「うれしい！写真撮ろう！」という声も



白いブラックサンダー号の運行を記念し、4月5日（火）・4月6日（水）に乗車していただくお客様に数量限定でオリジナルデザインのノベルティをお渡しいたします。この度、白いブラックサンダー号のデザインの箱に、白いブラックサンダーが2袋入った記念ノベルティをご用意しています。「白いブラックサンダー号」を見たお客様は「うれしい！写真撮ろう！」と記念に撮影する様子も見られました。